

平成24年11月14日

茨城町教育委員会
教育長 鈴木 由美 様

茨城町立中学校統合準備委員会
委員長 佐藤 方彦

茨城町立中学校統合準備委員会調整結果の報告について（第1次報告）

茨城町立中学校統合準備委員会設置要綱第2条の所掌事項のうち、統合中学校の名称について慎重に協議した結果、下記のとおり決定しましたので報告いたします。

なお、両中学校の統合は平成26年4月1日ですが、統合中学校の名称が決定されませんと今後の校歌・校章等の協議を進めていくうえで影響が生じるため、町において速やかに審議され決定することをお願いいたします。

記

1. 統合中学校の名称

「茨城町立青葉中学校」

※ 統合中学校は、両校が対等な関係で統合し、両校の歴史や伝統を生かした新生中学校とする。

2. 決定に至る経過

別紙のとおり

別紙

決定に至る経過

1. 町から示された条件

桜丘中学校と梅香中学校を平成26年4月1日に統合し、新たな統合中学校とする。場所は、現在の桜丘中学校の位置とする。

2. 委員会での協議

(1) 校名の決定方法

校名の決定方法としてはいくつか考えられるが、既に学校の統合を行っている他市町村の事例を参考とし、地域住民や生徒たちから広く意見を聴いて校名を決定しようという考えに基づき、公募により決定していくこととした。

(2) 公募の概要

公募するに当たり、校名案の視点を決定するため、関係小中学校の児童・生徒及び保護者から統合校に対する期待、希望、想いなど意見を聴取した。

この結果に基づき、新しい統合校の目指す学校像として、「両校の歴史や伝統を生かした新しい学校」、「行きたくなる学校」、「学びたくなる学校」、「楽しくなる学校」、「安全・安心な学校」とし、この統合校にふさわしい校名を募集した。

平成24年7月20日から9月7日まで募集を行ったところ、430名(238点)の応募をいただいた。

(3) 校名案の選考

○応募のあった全238点の中から委員一人5点以内で投票(第1次)し、46点に絞り込み、その46点を「両校の文字を使用した校名」・「両校のいずれかの文字を使用した校名」・「両校の文字を使用しない校名」の3つに区分し、協議・検討をした。

○両校の文字を使用した場合は文字の後先で問題となり、また、両校のいずれかの文字を使用した場合は、使用しなかった学校側に不満が残る。それぞれ思い入れはあるが、これからの子供たちのことを考えれば、両校の文字を使用しない校名から選考するのが妥当であるとの見解に達した。

○両校の文字を使用しない校名(34点)から、委員一人3点以内で投票(第2次)を行い22点に絞り込んだ。その後、22点の中から委員一人1点で投票(第3次)を行い、上位3位(3位は同数)までの4点に絞り込み、その4点から1点を選ぶ最終投票を実施し、過半数の得票数にて「青葉」に決定した。

○いずれの投票においても、全委員21名により実施した。

3. 選考理由

梅も桜も花を咲かせた後は、みずみずしい青葉が茂る。

本町の水と緑豊かな自然環境に恵まれた学び舎で、生徒たちが青葉のような若々しい力強さを持って、心豊かにたくましく育ってほしいとの思いと、統合によって長い歴史の幕を閉じることになる桜丘中学校と梅香中学校が築き上げてきたすばらしい文化と伝統を新中学校に引き継ぎ、毎年若い青葉が芽吹くように、新たな歴史を刻んで行ってほしいとの期待が込められている。

そのような思いが込められた『青葉中学校』が、新生統合中学校にふさわしい校名であるということで選考した。

茨城町立中学校統合準備委員会開催状況

日 時	内 容 等
平成24年 6月5日(火) 午後7時から	第1回開催 ・委嘱状交付 ・正副委員長の選出 ・統合準備委員会の運営について ・統合の概要及び検討事項について ・専門部会の設置について ・統合校の名称について
6月28日(木) 午後7時から	第2回開催 ・第1回検討課題の整理 ・統合校の名称について ・スクールバスについて
7月12日(木) 午後7時から	第3回開催 ・専門部会報告 ・校名案の視点について ・募集要項、応募用紙について
10月4日(木) 午後7時から	第4回開催 ・専門部会報告 ・統合校の名称について
10月31日(水) 午後7時から	第5回開催 ・統合校の名称について ・報告書(第1次報告)について ・スクールバスについて